

理工系高校時代の仲間とペンギン型ロボットを開発して5年、改良を重ね今は8代目。フリッパー（翼）を動かして自然に泳ぐ姿は、子供たちにも大人気だ。その研究やロボット技術の普及活動が認められ、2017年度「ロリアル-ユネスコ女性科学者日本特別賞」に輝いた。次のテーマは、静かに呼吸をして人間に寄り添う“かわいい”ロボットの開発。SFCへの入学のきっかけは、高校生のときに参加した未来構想キャンプのワークショップ。「研究者というよりもデザイナー志向。将来はファッションや家具のように身近で愛されるロボットのブランドを立ち上げたい」



授賞式にて



すみだ水族館での遊泳実験（2014）



共にロボットを制作する仲間たちと